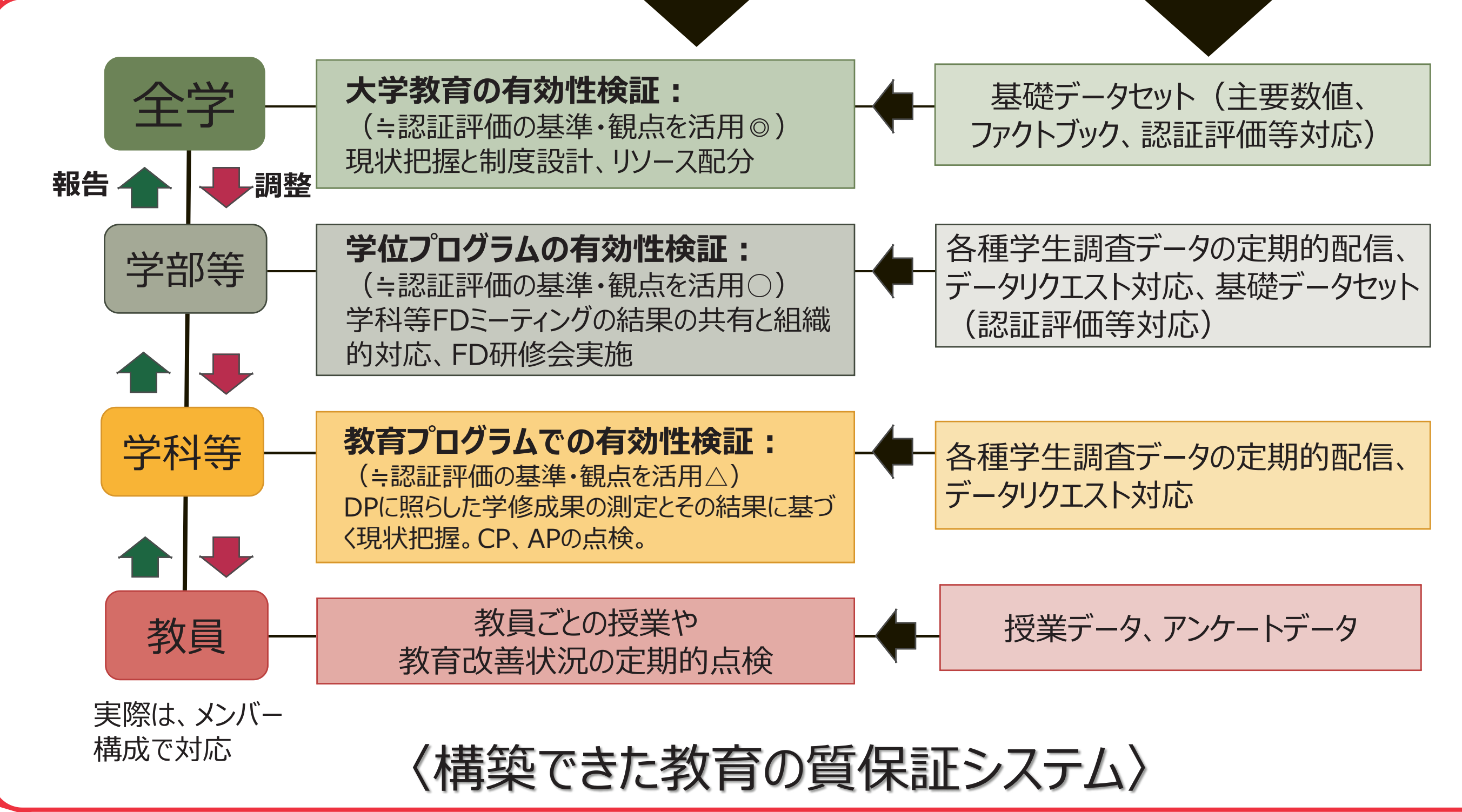
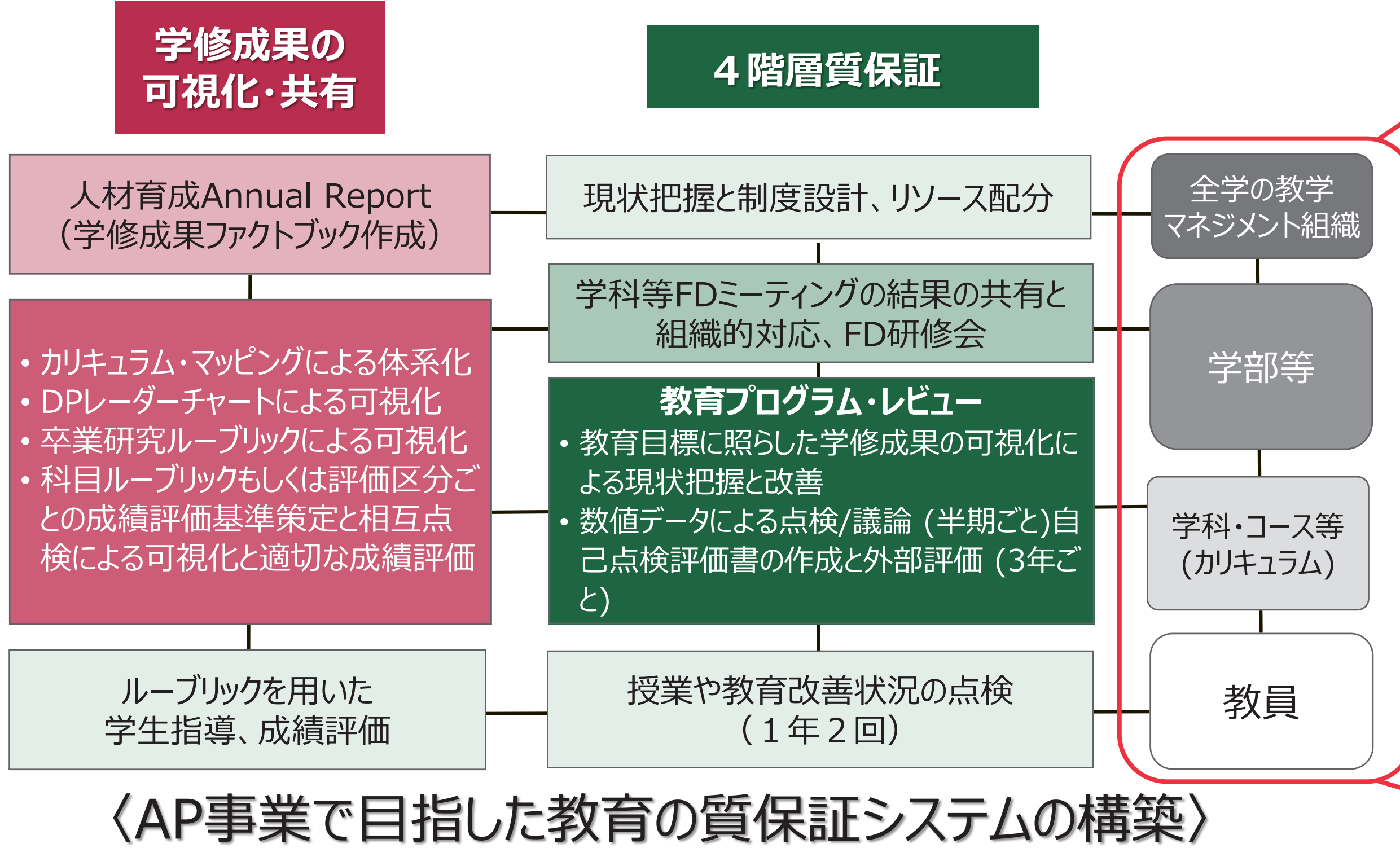
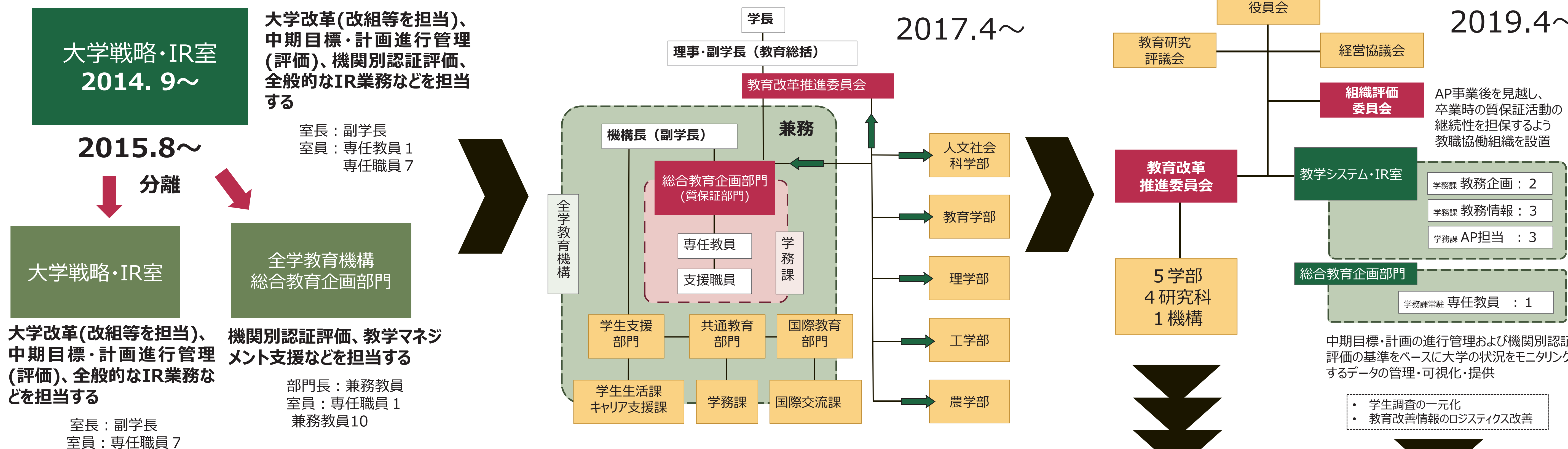


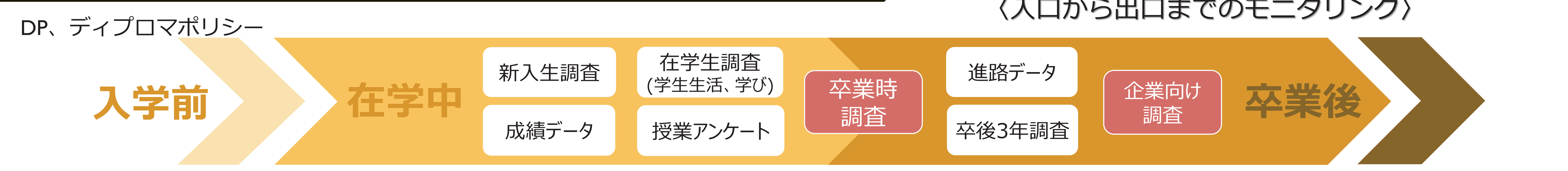
茨城大学の教育の質を高める教学マネジメント体制

茨城大学では、卒業時の教育の質の保証について 1) 内部質保証システムの構築、2) 卒業研究ルーブリックの策定と運用という2つの取組として実施している。今回は、1) について入口から出口までのエンロールメント・マネジメントを踏まえた教学マネジメント（内部質保証システム）の構築について報告する。

内部質保証システムの構築の歩み



DPの要素・能力の修得度を把握して進めている「教育の質保証」



茨城大学の教育目標：
「変化の激しい21世紀において社会の変化に主体的に対応し、自らの将来を切り拓くことのできる総合的人間力を育成すること」

身につけるべき5つの能力(茨城大学型基盤学力：DP)：
①世界の俯瞰的理解、②専門分野の学力・スキル、③課題解決能力・コミュニケーション力、④社会人としての姿勢、⑤地域活性化志向

〈コミットメントセレモニー・(はばたく茨大生)〉
新生へ「コミットメントブック」を配付、入学式直後の「コミットメント・セレモニー」により、学生自身に学びのデザインを構築させ学修の動機付けを行っている。さらに、「はばたく茨大生」企画として、在学生による地域の活動や海外研修などの学修成果の発表などにより、授業外の学修やキャリア構築を啓発している。

